

- 1 『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2 『理想的な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3 『まごころのある医療人』を、全力で育成します。

地域医療連携だより

平成30年 7月号 第36号



「高松市民病院」から「高松市立みんなの病院」へ

ご挨拶

高松市民病院は、明治36年この宮脇町の現在地に高松市立伝染病院として誕生しました。昭和28年に市立旭ヶ丘病院、昭和41年には高松市民病院と名称を変更し、現在まで高松市における地域の中核病院として、多くの地域住民に支えられこの地で診療を続けてまいりました。

しかしながら、施設の老朽化による耐震問題やアメニティ等で、十分に医療の質を担保できないこともあり、平成30年9月1日をもって新築移転する運びとなりました。開設から115年の長きにわたり、地域の住民や医療機関の皆様には、大変お世話になりありがとうございました。改めて今までの御支援に感謝申し上げます。また、長年親しんだ「高松市民病院」という名称は「高松市立みんなの病院」と改称し、いよいよ仏生山の地で新たにスタートすることとなりました。建物も名称も変わり、提供する医療をより一層充実させ、救急医療やがん医療、小児・周産期医療、感染症医療、精神科医療、人間ドックや疾病予防、へき地医療等、総合病院として診療を続けてまいります。また今回、強い要望のありました歯科口腔外科を開設することと致しました。さらに、最新の医療機器を導入し、今まで以上に高度な医療に注力していきたいと考えております。

地域包括システムの構築に向けては、すでに地域包括ケア病棟を設置し、新病院からは地域包括ケアの後方支援機能をさらに強化したいと考えております。また、昨年編成したDMA Tチームは懸念される南海トラフ地震等の大規模災害にも対応できるよう整備いたします。

今後は、「高松市立みんなの病院」として、今まで以上に市民から信頼され、親しまれ、文字通り「高松市民」の「みんなの病院」になれるよう頑張る所存ですので今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、関係各位の皆様には、長年にわたる御支援、御協力に感謝しご挨拶といたします。

診療科紹介 — 皮膚科 —

◆はじめに

皮膚科は、以前まで週2回の非常勤医師による外来のみの診療でしたが、2018年4月より常勤医が着任し、月曜日から金曜日まで毎日外来診療を行っています。さらに、入院加療も可能になり、皮膚科の診療の幅が広がりました。今回、皮膚科の診療内容をご紹介します。

◆『皮膚は内臓の鏡』

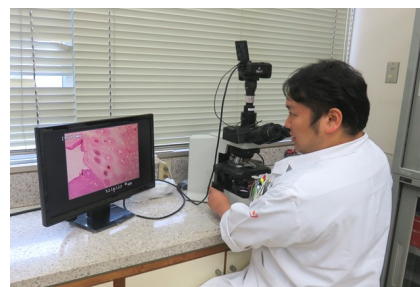
皮膚科は赤ちゃんからご高齢者まで、さまざまな方の皮膚に生じる病気やトラブルを扱っています。また、さまざまな臓器の病気の症状が皮膚に出ることがあり、「皮膚は内臓の鏡」と言われています。私たちはこのことを常に念頭に置いて診療を行っています。

◆診療情報

外来診療・・・月曜日から金曜日、午前中に外来診療しています。

◎一般的な疾患

湿疹、皮膚炎、じんましん、細菌感染症、水虫などの真菌感染症、ヘルペスなどのウイルス感染症などがあります。外用剤、内服薬による治療を行っています。診察の際には、症状の特徴はもちろん、他の病気の治療歴や内服歴、お仕事や生活習慣など、ちょっとしたことを伺いながら診断に向かって探っていきます。



◎光線療法

光には、波長の長いものから赤外線、可視光線、紫外線があります。以前から皮膚科領域では、光線療法として、紫外線の一部分の光線を体に直接当てて、皮膚疾患を治療するという方法があります。紫外線は、波長の長いものから、UVA、UVB、UVCに分けられます。当科ではUVAとナローバンドUVBを照射する装置があります(図①)。主に、乾癬(かんせん)、白斑、皮膚リンパ腫などに有効であり、1回で全身の4分の1を照射することができます。1回の治療時間は、全身の場合、5分×4回= 20分程度です。

さらに、当科ではエキシマライトを使った光線療法も行っています。エキシマライトは、別名ターゲット型ナローバンドUVBと言われ、病変部だけに従来よりも強いエネルギーで限局的に照射できます(図②)。主に掌蹠膿疱症、アトピー性皮膚炎、結節性痒疹、白斑、円形脱毛症などが適応です。



図①：光線治療器（デルマレイ200）



図②：エキシマライト（VTRAC）

◎検査、その他

皮膚科独自の検査法（パッチテスト、プリックテストなどのアレルギー検査）や皮膚生検による病理組織検査はもちろん、皮膚腫瘍に対する手術を行っています。

地域医療機関からのご紹介、ご協力をいただきながらこれからも精進する所存です。ご支援のほどよろしくお願いいたします。

香川診療所のあゆみ

高松市民病院附属香川診療所

香川町にある香川診療所は、昭和28年に大野村・浅野村・川東村に点在していた伝染病隔離病舎の老朽化問題を解決するために「香川病院」として開設されました。当時は地方自治体が次々と病院を開設していた時代で、昭和40年代前半には医師不足と施設の狭さに悩みながらも地域の人たちに親しまれ、着々と業績を上げていきました。

昭和50年代は、まだ医療機関が少なかった高松市南部地域の中心的病院として、検診事業にも力を入れ、高齢者医療や救急医療などの社会的な要請にも応えながら規模を拡大していきました。

しかし時代とともに常勤医師が減少し、平成22年には入院病床を持たない「香川診療所」として再出発。「住民参加型の医療」を基本方針に健康教室や骨粗しょう症予防教室を積極的に行ったり、診療内容などを記入した「私のカルテ」を発行したり、患者とともに健康を考える診療所となりました。



現在の香川診療所



昭和28年 開院当初の正面玄関

そして香川診療所は、今年9月に仏生山町に新築移転する「高松市立みんなの病院」に統合されます。香川診療所は閉所となりますが、新しい場所となっても引き続き、地域に根ざした病院として再々出発していきます。

第7回地域医療連携カンファレンスを開催しました

平成30年6月21日（木）に、『第7回 高松市民病院地域医療連携カンファレンス』をJRホテルクレメント高松にて開催しました。

特別講演の講師には、徳島大学医歯薬学研究部 発生発達医学講座小児医学分野の香美祥二教授をお迎えして、『小児医療up-to-date 一いのちを守り、育て、世代をつなぐー』の演題についてご講演いただきました。

各種研究会等の多い時期にも関わらず、地域医療機関の先生方、医療職の方にも多数ご参加いただき、また、当院医師、職員を含め合計参加人数が約90名にのぼる盛会となりました。講演終了後の意見交換会におきましても、多くの方々にご参加いただき、有意義な意見交換の場をもつことができました。



ご多忙中、ご参加いただきまして、充実した地域医療連携カンファレンスを無事に開催できました。誠にありがとうございました。

今後とも継続して地域医療連携カンファレンスを行って参りたいと考えていますので、何卒よろしくお願いいたします。

高松市立病院学会 特別講演のご案内

(第56回 地域医療連携セミナー)

- ◆ 日 時 平成30年10月13日(土) 14:15~15:15
- ◆ 場 所 高松市立みんなの病院 みんなのホール
- ◆ 特別講演 「外科の矜持」

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
消化器・移植外科学 教授 島田 光生 先生

1984年 九州大学医学部卒業
1987年 米国ピッツバーグ大学移植外科 (Prof. Starzl)
2004年 現職
消化器癌発生学会理事長、移植学会理事
(代議員) 日本外科学会、消化器外科学会、肝臓学会、
消化器病学会、癌治療学会、癌学会

講師略歴



島田 光生 先生

- ✦ 日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコード 1. 医師のプロフェッショナリズムを取得いただけます。(申請中)
- ✦ 事前申し込みは不要です。直接、みんなのホール前セミナー受付にお越しください。

【お問合せは】
平成30年8月末まで 高松市民病院 地域医療連携室 セミナー担当者まで (087-834-2181 代表)
平成30年9月1日～ 高松市立みんなの病院 地域医療・患者支援センター セミナー担当者まで
(087-813-7171 代表)

『医療・介護関連施設職員研修会』開催



第50回



日 時：5月24日(木) 13:00~14:30
テ ー マ：「皮下埋め込み型ポートの管理について」
講義と実技
担 当：「皮下埋め込み型ポートについて」
副院長 福田 洋
「ポート造設後の管理について」
がん化学療法看護認定看護師
塩谷 美由紀
参加人数： 12名

ご参加ありがとうございました

日 時：6月28日(木) 14:00~15:00
テ ー マ：緊急時の蘇生方法
担 当：救急看護認定看護師
小林 由紀
参加人数：25名



第51回



研修会等の年間予定表・申込用紙は病院ホームページからもダウンロードいただけます。

…FAX予約をお願いします…



受付時間 平日(月~金) 午前 8時30分~午後 6時00分
電 話 (087) 834-2181代表 / (087) 834-2235 (紹介予約専用)
F A X (087) 834-2223 (直通)
0120-834-224 (フリーダイヤル)
※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております

患者さんをご紹介いただく際に、地域医療連携室へ事前にFAX予約をお願いいたします。
「高松市民病院FAX診療申込書」をご利用ください。